

日付の表示形式

日付の表示形式

❖日付の入力方法

- A. 2/15 のように /(スラッシュ)で区切って入力すると 2月15日 と日付の表示形式で表示されます。年が表示されないことに注意が必要です。
- B. 2-15 と -(ハイフン)で区切って入力すると 2月15日 と日付形式で表示されます。

	A	B	C	D	E
1		短い日付形式		長い日付形式	
2		2021/2/15		2021年2月15日 月曜日	
3		2021/10/6		2021年10月6日 水曜日	
4		2021/12/25		2021年12月25日 土曜日	
5					

セルの値は「2021/2/15」となります。(セルの値は数式バーで確認できます。)

パソコン内蔵の時刻を基準として、年月日が入力されます。

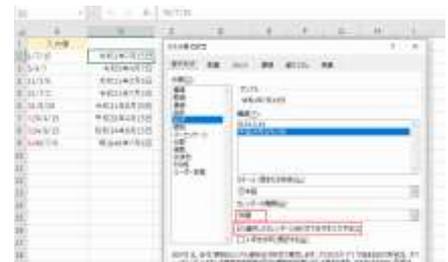
	A	B	C	D	E
		入力値			
		2/15	2月15日		
		2-15	2月15日		

- 前年や翌年の日付を入れたい時は、年も入力します(例:『2018/2/15』や『h30/2/15』など)。
 - 元号を付ける場合は『h30.2.15』と『.』(ドット)で区切っても入力できます。その場合は元号表示されます。令和の場合は r3.5.4 と入力すると R3.5.4 と元号がセルに表示され、セルの値は 2021/5/4 となります。r1.2.15 と入力すると、H31.2.15 と変換されます。令和元年は 2019/5/1 からですので平成 31 年に修正されます。

	A	B	C	D	E	F
1		入力値				
2		r3.5.4	R3.5.4			
3		r3/5/4	R3.5.4			
4		r1.2.15	H31.2.15			
5						

❖選択したカレンダーに合わせて日付を入力する

- カレンダーの種類を「和暦」、「選択したカレンダーに合わせて日付を入力する」にチェックを入れて設定をしておけば、元号を省略して入力することができます。



日付の表示形式の設定方法

- 日付の表示形式を設定するセルまたはセル範囲を選択します。
- [ホーム]タブの数値グループにある数値の書式 ドロップダウンリストを展開します。リストの「短い日付形式」または「長い日付形式」を選択します。
- 右図のように「短い日付形式」または「長い日付形式」で日付が表示されます。

	A	B	C	D	E
1		2月15日			
2		10月6日			
3		12月25日			
4					
5					

